



# 中竹っ子

学校だより ～第6号～  
豊岡市立中竹野小学校  
発行日 R3・9・17

ふるさとに誇りを持ち 夢に向かって たくましく生きる 中竹っ子の育成

2学期が始まって、3週間が過ぎました。気候もめっきり秋めいて、過ごしやすくなってきました。学校にとって2学期は「運動会」「作品づくり」「マラソン大会」等大変忙しい時期となります。更に今年度も昨年同様、新型コロナの影響で、「自然学校」「修学旅行」が2学期に延期となって更に忙しくなってきます。そんな中、子どもたちは、新型コロナ感染症対策をとりながら、運動会練習、自然学校に取り組みました。



## 【シリーズ】ありがとう！中竹野小学校③



令和3年度は、中竹野小学校最後の年となります。明治、大正、昭和、平成、令和と5つの時代に亘り、147年の長い歴史を刻んできた中竹野小学校。校長室にある古い資料の中には、時代を感じさせる学校の様子が残されています。その中から、明治時代の様子をいくつか紹介します。

### 《地域に支えられる学校》

◎明治7年に創立された「轟小学校」。最初は通う子どもも少なかったのですが、年々増えてきて、先生1人では足りなくなってきました。そこで、明治17年から明治19年の間、中竹野地区から先生の助手を臨時に雇い入れることとなりました。すると、中竹野地区からすぐに7人の人が決まったそうです。

◇今も昔も、学校は地域の方々に支えられてきたことが分かります。

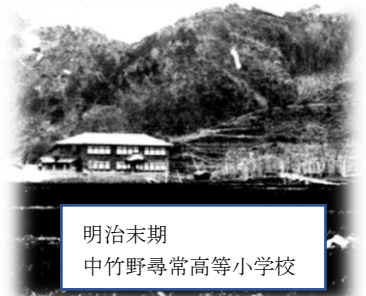
### 《「富国強兵」戦争の時代》

◎明治28年 日清戦争が始まり、中竹野からもたくさんの方が出征されました。

- ・悲しくも戦地で亡くなられた方々に対しては、中竹野村葬が執り行われ、先生に引率されて子どもたちも参列したとの記録が残っています。
- ・明治29年に日清戦争から帰ってこられた方をお迎えする会が「凱旋」の二文字が書かれた額や大日章旗が建てられた学校で催されたそうです。

◎明治29年 津居山港に帝国旗艦「橋立」、軍艦「和泉」が寄港した時、3、4年の子どもたちは先生に引率されて、午前7時30分より見学に出向きました。学校に帰って来たのは午後11時、夜遅かったそうです。

◇明治時代には、「日清戦争」「日露戦争」と大きな戦争がありました。人の命を奪う戦争は、いつの時代でも決してあってはならないものです。しかし、明治時代は人々が戦争に心向けていた時代であったことがうかがえます。



明治末期  
中竹野尋常高等小学校

## ～教職員の異動のお知らせ～

およそ3年間勤務しました 西鉢 夢菜 教諭が、都合により、1学期を以て退職しました。

そして、新しく 茨木 光男 (いばらき みつお) 教諭が着任しました。西鉢教諭に代わり6年生の担任として勤務します。よろしくお願います。

## 自然学校（2日目）～円山川公苑～

8月31日（火）、2日目の自然学校が行われました。今回は、円山川公苑での「カヌー・カッター体験」でした。ところが1艘の船に全員が乗り、2人で1本のオールを漕ぐカッター体験は、新型コロナ感染症防止のために



取り止め、美術館見学となりました。午前中のカヌー（3人乗り）、カヤック（1人乗り）体験では、早々と漕ぎ方を習得し、施設内の池で楽しく体験できました。